

2021年の建設工事等におけるガス管損傷事故

No.	発生日	都道府県	工事	ガス種	人的被害	事故概要
1	1/8	東京都	設備工事	都市ガス	0	<p>設備工事業者から、マンション駐輪場の工事中にガス管を損傷したとの通報を受けた。</p> <p>ガス事業者が出動したところ、設備工事業者の作業員が、当該建物排水設備の改善工事に伴う排水管取り出し作業中に、コンクリート内に埋設されていた灯外内管（40mm）を電動工具にて損傷したことを確認した。（未照会工事）</p> <p>なお、損傷箇所修復のために当該建物の引込管ガス遮断バルブを閉止したことで、当該建物内需要家30戸への供給支障が発生したものの。</p>
2	1/10	福井県	エアコン取替作業	LPガス	0	<p>共同住宅において、入居者よりガス臭がするとの連絡を受けた販売事業者が現場に出動したところ、ガス漏えいを確認したため、供給を停止した。後日改めて調査したところ、屋外の未使用末端ガス栓が開放されており、ガス漏えいがあったことを確認した。</p> <p>原因は、他工事業者がガスエアコンを電気エアコンに変更した際に、取外したガス栓の処理を適切に行っていなかったため、積雪荷重によりガス栓が開放され漏えいしたものと推定される。</p> <p>なお、エアコンの変更工事について販売事業者への連絡はなかった。</p>
3	1/11	兵庫県	電気工事	都市ガス	0	<p>他工事業者（電柱工事業者）が舗装カッターで、本管管体（中庄、アスファルトジュート巻き鋼管）を破損し、ガスが漏えい。供給支障（454戸・10時間43分）が発生するとともに、周辺道路（道路①車道：幅員7.5m、延長185.0m、道路①歩道：幅員1.6m、延長185.0m、道路②車道：幅員7.6m、延長50.0m、道路②歩道：幅員2.0m、延長50.0m）の交通規制（280分間）及び生徒の避難（30名・部活を切り上げ帰宅）が実施された。アダムスクランプ巻で修繕完了。</p>
4	1/12	栃木県	整地作業	LPガス	0	<p>一般住宅跡地の整備区画空地において、警察よりガス臭がする旨連絡を受けた保安機関が現場へ出動したところ、ガス臭を確認したため、集団供給元の容器収納庫及び供給管のガス栓を閉止し、供給中の31世帯のガス元栓を閉止した。その後、販売事業者が現場に出動し、整地区画のガス管表示杭付近を掘削し、導管から宅地内への引き込み部の供給管が損傷していることを確認したため、修繕工事及び気密試験を実施し、問題がないことを確認した後、供給を再開した。</p> <p>原因は、整地作業業者が重機により供給管を破損させたものと推定される。</p> <p>なお、販売事業者への事前連絡はなかった。</p>
5	1/16	福島県	掘削作業	LPガス	0	<p>一般住宅において、消費者より庭先からガス臭がする旨連絡を受けた販売事業者が現場に出動したところ、ガス臭を確認したことから、先日実施したとされる除染作業に伴う杭打ち及び掘削作業箇所を掘削したところ、ガス管に直径40mmの穴が空いていることを確認したため、応急措置及びガス管の交換作業を行った。</p> <p>原因は、他工事業者（除染事業者）の掘削及び杭打ち作業によるもの。</p> <p>なお、販売事業者への事前連絡はなかった。</p>
6	1/16	東京都	基礎工事	都市ガス	0	<p>建設工事業者から、重機でガス管を損傷したとの通報を受けた。ガス事業者が出動したところ、建設工事業者の作業員が、敷地内の根切り工事中に埋設されていた灯外内管（50mm）を重機にて引っ掛けた際、供給管（50mm）が引っ張られたことで損傷したことを確認した。（未照会工事）</p> <p>なお、ガス事業者は安全確保のため消防へ出動の要請を行い、到着した消防による警戒区域の設定により、付近道路（区道：54.5m）が規制され、車両及び住民の通行に支障をきたしていることを確認した。</p>

2021年の建設工事等におけるガス管損傷事故

No.	発生日	都道府県	工事	ガス種	人的被害	事故概要
7	1/18	千葉県	水道工事	都市ガス	0	水道工事業者から通報があり出動したところ、敷地内でのカッター入れ作業中、誤って灯外内管を損傷し、漏出したガスがカッターから発生した火花により引火し、水道工事業者が砂をかけて消火したが、引火場所付近の物損はなかった。 同時に建物内部で火災が発生したが、灯外内管の損傷によりガスが漏出引火した事象と、建物火災との因果関係は不明であった。
8	1/20	大阪府	解体工事	LPガス	0	空地において、解体業者よりガス臭がするとの連絡を受けた販売事業者が現場に出動したところ、ガス臭及びガス検知器の反応を確認したため、敷地内で破損した埋設配管の破損箇所を特定し、プラグ止めによる応急処置を行った。 原因は、解体業者が作業中に誤って重機で埋設配管を損傷させたもの。 なお、解体業者より事前連絡があったため、事故翌日に敷地内埋設管を取り除く予定であったが、解体業者が確認せず作業を行ったため事故が発生した。
9	1/21	鳥取県	解体工事	LPガス	0	解体中の一般住宅において、ガス臭に気付いた近隣住民より連絡を受けた解体業者が販売事業者に連絡し、販売事業者が現場に出動したところ、ガス臭及び漏えいを確認した。 原因は、解体業者が給水管撤去のため重機により地盤面下を掘削した際、誤って埋設供給管を損傷したものと推定される。 なお、給水管撤去後、埋設管を損傷したことに気付かず、掘削箇所を埋め戻していた。 また、販売事業者は他工事業者から事前連絡を受けており、その際に埋設管の位置を教えていたとのこと。
10	1/22	東京都	外構・門扉工事	都市ガス	0	消防から、ガス事業者へガス管損傷現場への出動要請があった。 ガス事業者が出動したところ、建築工事業者の作業員が、当該住戸の門扉設置工事に伴うコンクリート研り作業時において、敷地内に埋設されていた灯外内管（ポリエチレン管：25mm）を電動工具にて損傷したことを確認した。（末照会工事） また、消防による警戒区域の設定により、付近道路（区道：計259.0m）が規制され、車両及び住民の通行に支障をきたしていることを確認した。
11	1/23	大阪府	その他（仮囲い設置工事）	都市ガス	0	他工事業者（建築業者）が杭を抜こうとしたところ、本管管体（ポリエチレン管）に杭が刺さっていたためガスが漏えい。周辺道路（東西道路車道：幅員4.5m、延長100.0m、東西道路歩道：幅員4.2m、延長100.0m、南北道路車道：幅員2.7m、延長100.0m、南北道路歩道：幅員3.2m、延長100.0m）の交通規制が実施された（50分間）。金属テープシールにて仮修繕。
12	1/25	大阪府	基礎工事	都市ガス	0	他工事業者（建築業者）がバックホーで、灯外内管継手部（ポリエチレン管）を破損し、ガスが漏えい。周辺道路（東西道路車道：幅員3.0m、延長119.0m、東西道路歩道：幅員1.0m、延長119.0m）の交通規制が実施された（17分間）。支管取り出し部キャップ止めで修繕完了。
13	1/28	茨城県	掘削作業	LPガス	0	市道において、水道管入替工事のため重機で掘削していた水道工事業者が埋設供給管を破損し漏えいが発生した。 原因は、水道工事業者が入替工事の際、道路埋設物の有無を確認せず、また手掘りによる試験を行わず、掘削を重機で行ったことによるもの。 なお、工事発注者は受注者に道路埋設物の有無を確認するよう指示していなかったとのこと。 また、販売事業者においても、近隣一帯で水道管入替工事が実施されていることを認知した時点で工事業者や道路管理者に問い合わせるべきであったとのこと。

2021年の建設工事等におけるガス管損傷事故

No.	発生日	都道府県	工事	ガス種	人的被害	事故概要
14	1/28	茨城県	排水管入替作業	LPガス	0	<p>共同住宅において、排水管の入替作業の準備で土間コンクリートを切断中、誤って埋設供給管を損傷しガスが漏えいしている旨、水道工事業者より連絡を受けた販売事業者が現場に出勤し、全ての容器の容器バルブを閉止した。その後、掘削作業を開始し損傷箇所を特定し、完全復旧までの間、各世帯別に20kg容器を設置し点検及び調査後、仮復旧を行った。</p> <p>原因は、前の週に水道工事業者から依頼があり、販売事業者がアイソメ図を提供していたが、埋設管の深さの記録が不正確であったため、土間コンクリートを切断中に埋設供給管を損傷したものの。</p>
15	1/29	東京都	その他(街路灯撤去)	都市ガス	0	<p>街路灯工事会社より、ガス管を損傷したという通報を受け、ガス事業者が出勤し調査を行ったところ、低圧不使用供給管が損傷され、ガスが漏出していることを確認した。</p> <p>ガス事業者の要請により出勤した消防が安全確保のため警戒区域を設定した結果、付近道路約90mの範囲が交通規制となり、車輛の通行に支障をきたした。</p>
16	2/3	東京都	基礎工事	都市ガス	0	<p>建築工事の施工者より、新築工事中にガス臭気があるという通報を受け、ガス事業者が出勤し調査を行ったところ、オーガーにて低圧支管が損傷され、ガスが漏出していることを確認した。</p> <p>ガス事業者の要請により出勤した消防が安全確保のため警戒区域を設定した結果、付近道路約70mの範囲が交通規制となり、車輛の通行に支障をきたした。</p>
17	2/12	大阪府	解体工事	都市ガス	0	<p>他工事業者(解体業者)がバックホーで、灯外内管継手部(アスファルトジュート巻き鋼管)を破損し、ガスが漏えい。周辺住民の避難(2名・10分間)が実施された。破損箇所上流部にてプラグ止め完了。</p>
18	2/16	山口県	水道工事	LPガス	0	<p>共同住宅において、漏水対応を行っていた水道工事業者が、水道管とガス管を誤って切断し、火災が発生した。</p> <p>原因は、水道工事業者による供給管の誤切断によるもの。</p> <p>なお、販売事業者は当該共同住宅の管理人に対し、工事の際は施工予定を連絡するよう周知文を依頼していたが、連絡はなかった。今回の工事は集合住宅の管理人ではなく、不動産会社が発注しており、当事者意識が薄かったため連絡を忘れていたとのこと。</p> <p>また、水道工事業者が漏水に対応する際、供給管が水にぬれていたため、供給管を漏水している水道管と思い込んだとのこと。</p>
19	2/18	東京都	解体工事	都市ガス	0	<p>解体工事業者から、工事中にガス管を損傷したとの通報を受けた。</p> <p>ガス事業者が出勤したところ、解体工事業者の作業員が、建物基礎の解体作業をしていた際、敷地内に埋設されていた灯外内管(被覆鋼管:32mm)を重機にて損傷させたことでガスが漏出したことを確認した。(未照会工事)</p> <p>なお、本件は安全確保のため付近住民2名の避難誘導を実施したものの。</p>
20	2/18	千葉県	整地・造成工事	都市ガス	0	<p>消防から、ガス臭気現場への出勤要請を受けた。</p> <p>ガス事業者が出勤したところ、造成工事現場の敷地内に埋設されていた灯外内管(被覆鋼管:25mm)が損傷しており、そこからガスが漏出していることを確認した。なお、その後の調査により、造成工事業者が日中の重機作業中において、損傷させたことを確認した。(未照会工事)</p> <p>また、本件は消防による安全確保のため警戒区域を設定し、付近道路(市道:49.4m)が規制されたことで、車両及び住民の通行に支障をきたしたものの。</p>
21	2/18	兵庫県	建物改修・改装工事	都市ガス	0	<p>他工事業者(改装業者)がチップパーで、灯内内管管体(塩ビダイニング鋼管)を破損し、ガスが漏えい。周辺道路(東西道路歩道:幅員3.8m、延長6.0m)の交通規制が実施された(47分間)。破損箇所上流部にて切断プラグ止め完了。</p>

2021年の建設工事等におけるガス管損傷事故

No.	発生日	都道府県	工事	ガス種	人的被害	事故概要
22	2/19	東京都	駐車場等 工事	都市ガス	0	<p>舗装工事業者から、工事中に重機でガス管を傷つけたとの通報を受付けた。</p> <p>ガス事業者が出動したところ、舗装工事業者の作業員が、当該現場を駐車場とするためのアスファルト舗装工事中、敷地内に埋設されていた灯外内管（白管：32mm）を重機にて損傷したことを確認した。（未照会工事）</p> <p>また、本件は安全確保のため消防による警戒区域の設定により付近道路（区道：計117.0m）が規制され、車両及び住民の通行に支障をきたしたものの。</p>
23	2/19	兵庫県	解体工事	都市ガス	0	<p>他工事業者（解体業者）がバックホウで、灯外内管管体（ポリエチレン管）を破損し、ガスが漏えい。周辺道路（東西道路：幅員4.2m、延長15.0m、南北道路：幅員4.3m、延長30.0m）の交通規制が実施された（72分間）。破損箇所切断キャップ止め完了。</p>
24	2/22	大阪府	整地・造 成工事	都市ガス	0	<p>他工事業者（建築業者）がバックホウで、灯外内管継手部（アスファルトジュート巻き鋼管）を破損し、ガスが漏えい。周辺道路（東西道路：幅員3.9m、延長120.0m、南北道路：幅員3.9m、延長90.0m）の交通規制が実施された（38分間）。破損箇所切断プラグ止め完了。</p>
25	2/25	栃木県	解体工事	都市ガス	0	<p>警察から、現場にてガス臭ありとの通報があり出動したところ、灯外内管が損傷しガスが漏えいしていた。復旧のため特定製造所出口のバルブを閉止したことにより団地内需要家69戸において供給支障となった。</p> <p>原因は解体工事業者が日中に実施した建物解体の際に重機にてガス管を損傷させたことによるもの。地境の灯外内管継手部にプラグ止めを行い復旧済み。</p> <p>人損なし。消防・警察出動あり。報道なし。</p>
26	3/2	東京都	建物建築 工事	都市ガス	0	<p>建設工事業者から、工事中にガス管を損傷したとの通報を受付けた。</p> <p>ガス事業者が出動したところ、建設工事業者の作業員が、敷地内へのH鋼打ち込み作業を重機にて作業していた際、埋設されていた灯外内管（ポリエチレン管：30mm）を損傷させガスが漏出したことを確認した。（未照会工事）</p> <p>なお、本件は安全確保のため、消防による警戒区域の設定により付近道路（区道：100.0m）が規制されたことで、車両及び住民の通行に支障をきたしたものの。</p>
27	3/3	東京都	解体工事	都市ガス	0	<p>解体工事業者から、作業中に重機でガス管を引っ掛けたとの通報を受付けた。</p> <p>ガス事業者が出動したところ、解体工事業者の作業員が、建物基礎解体工事中に埋設されていた灯外内管（25mm）を重機にて引っ掛け損傷したことを確認した。（未照会工事）</p> <p>なお、ガス事業者は安全確保のため消防へ出動の要請を行い、到着した消防による警戒区域の設定により、付近道路（区道：109.0m）が規制され、車両及び住民の通行に支障をきたしていることを確認した。</p>
28	3/3	東京都	解体工事	都市ガス	0	<p>解体工事業者から、工事現場にて非常にガス臭いとの通報を受付けた。ガス事業者が出動したところ、解体工事業者の作業員が、建物の解体作業を重機にて行っていた際、敷地内に埋設されていた灯外内管（白管：25mm）を損傷し、ガスが漏出したことを確認した。</p> <p>なお、本件は安全確保のため付近住民4名の避難誘導を実施したこと、並びに出動要請した消防による警戒区域の設定により付近道路（区道：53.0m）が規制されたことで、車両及び住民の通行に支障をきたしたものの。</p>
29	3/3	埼玉県	水道工事	都市ガス	0	<p>水道工事会社より、集合住宅敷地内において受水槽向けに送水する水道管を埋設中に既設灯外内管のガス管上部を掘削機にて損傷したとの通報がコールセンターに入る。直ちに保安係員2名が緊急出動し、損傷部のガス漏洩が確認されたため仮止め作業を行い、その後、損傷箇所の本修理を施工するため、58戸の保安閉栓を行ったもの。</p> <p>本修理完了後、開栓作業を開始し3月18日に全件開栓完了。</p>

2021年の建設工事等におけるガス管損傷事故

No.	発生日	都道府県	工事	ガス種	人的被害	事故概要
30	3/4	兵庫県	配管切断作業	LPガス	0	<p>一般住宅において、リフォーム工事業者より、作業中にガス管を損傷したとの連絡を受けた販売事業者が現場に出動したところ、配管が切断され、養生シートの一部に着火していたことを確認した。</p> <p>原因は、リフォーム工事業者が、床下から立ち上がっているガス管を既に使用されていないものと思い込み、電動サンダーで切断したことによるもの。</p> <p>なお、リフォーム工事業者はガス栓を切断する前にガス栓を瞬間的に開けたが、勢いよくガスが流れなかったため、使用していない配管であると思い込み、切断作業を行った。</p>
31	3/5	山口県	水漏れ修理作業	LPガス	0	<p>一般住宅において、水道工事業者から緊急時連絡業務委託先へ埋設管を損傷したとの連絡があり、そこから販売事業者に連絡があった。原因は、水道工事業者が埋設水道管水漏れ修理作業中に、配管を古い水道配管と誤認してグラインダーで配管を損傷させたことによるもの。</p> <p>なお、水道工事業者は販売事業者に対し工事の事前連絡を行わなかった。</p> <p>また、埋設配管については、埋設深さが30cmであり、また標識シートはなかったとのこと。</p>
32	3/6	新潟県	駐車場等工事	都市ガス	0	<p>3月6日、外構工事業者が駐車場整備のための整地作業中に、バックホーでガス管を損傷し、ガス臭がするとの通報がガス事業者に入る。ガス事業者社員が出動したところ、灯外内管25mmのねじ接続部の損傷及びガス漏えいを確認し、応急措置後、入替による復旧を行った。なお、当該工事は未照会工事であった。</p> <p>3月16日、ガス事業者は三条市消防本部から連絡を受け、ガス事業者が現場到着前に、外構工事業者が漏えい箇所付近のコンクリートを電動研り機で研った際に着火し、車庫のシャッターの一部を焼損したことにより火災認定されたことを知り、報告が必要な事故と覚知した。</p>
33	3/6	大阪府	道路舗装・改修工事	都市ガス	0	<p>他工事業者（道路工事業者）がバックホーで、供給管継手部（アスファルトジュート巻き鋼管）を破損し、ガスが漏えい。周辺道路（東西道路：幅員9.0m、延長50.0m）の交通規制が実施された（27分間）。破損箇所取替修繕完了。</p>
34	3/12	熊本県	建設工事	LPガス	0	<p>分譲宅地区画において、空き区画にあった供給管よりガスが漏えいし、ガス切れが発生し供給圧力不足となり、各供給帯のメーターが圧力低下遮断（BCP表示）した。</p> <p>原因は、隣の空き区画で行われている建築工事用の重機や大型トラックにより、配管を覆う塩ビ管が踏まれ、中にあった配管が変形したことによるものと推定される。</p> <p>なお、他工事業者からの事前連絡はなかった。</p>
35	3/13	大阪府	整地・造成工事	都市ガス	0	<p>他工事業者（道路工事業者）がバックホーで、支管継手部（アスファルトジュート巻き鋼管）を破損し、ガスが漏えい。周辺道路（東西道路①：幅員6.5m、延長30.0m、東西道路②：幅員3.8m、延長20.0m、南北道路：幅員4.5m、延長46.0m）の交通規制が実施された（92分間）。破損箇所両側切断プラグ止め完了。</p>
36	3/14	愛知県	水道工事	都市ガス	0	<p>一般住宅敷地内の給水工事にて、ブレーカーにてハツリ作業中に灯外内管（30mm）を損傷してガスが漏えい。他工事業者にてガス噴出を止めたことを確認し、火気厳禁を要請。その後、ブレーカーにてハツリ作業を再開したため、漏えいしたガスに着火し、需要家所有のプラスチック製バケツが一部溶解。当該工事業者のガス管に対する危険性の認識が甘く、ガス管位置・深さが曖昧なまま作業したため発生したもの。ガス事業者への事前照会は無し。</p>
37	3/15	東京都	下水工事	都市ガス	0	<p>下水道工事会社より、カッター作業中にガス臭気があるとの通報を受け、ガス事業者が出動し調査を行ったところ、低圧供給管が損傷され、ガスが漏出していることを確認した。</p> <p>ガス事業者の要請により出動した消防が安全確保のため警戒区域を設定し付近住民8名の避難誘導を実施した。また、付近道路約43mの範囲が交通規制となり、車輛の通行に支障をきたした。</p>

2021年の建設工事等におけるガス管損傷事故

No.	発生日	都道府県	工事	ガス種	人的被害	事故概要
38	3/17	宮崎県	電気工事	LPガス	0	<p>介護施設において、電気工事業者より、コンセントの新設工事の際に壁内にあった配管用フレキ管を誤って損傷し、ガスが漏えいしている旨、連絡を受けた販売事業者が現場に出動し、容器バルブの閉止を行った後、周囲を換気するとともに火気及び電気機器の使用を禁止し、損傷した配管を撤去した。</p> <p>原因は、電気工事業者が壁内の配管用フレキ管の位置について事前確認を怠り、損傷させたもの。</p> <p>(バルク貯槽 298kg×1基)</p>
39	3/18	和歌山県	掘削作業	LPガス	0	<p>公民館において、リフォーム工事業者が屋外に手すりを設置する工事中に電動ホールソーにて地盤面を掘削中、誤って配管を破損させ、ガスが漏えいした。</p> <p>原因は、リフォーム工事業者が配管敷設位置を確認せず、土間に孔を開けたため発生したもの。なお、施設管理者及び工事業者から販売事業者に対して事前照会はなかった。</p>
40	3/20	愛知県	その他 (需要家)	都市ガス	1	<p>需要家が自宅の風呂改装作業時に、水道管と誤認した灯内内管(20mm)をサンダーにて損傷しガスが漏えい。漏えいしたガスに着火し、作業を行っていた需要家本人1名が顔面と両手に軽度のやけどを負った。需要家が水道管と誤って灯内内管を損傷したため発生したもの。</p>
41	3/25	島根県	植木移設 作業	LPガス	0	<p>一般住宅の敷地において、消費者から周辺がガス臭いとの連絡を受けた販売事業者が現場へ出動し確認したところ、事故発生場所で植木の移設作業をしていた造園業者が重機により掘削中に埋設供給管を破断させ、ガスが漏えいしたことを確認したため、容器バルブを閉止して供給管の交換作業を行い、供給を再開させたもの。</p> <p>なお、消費者から販売事業者に対し他工事に関する連絡はなかったとのこと。</p>
42	3/29	山口県	下水改修 工事	LPガス	0	<p>共同住宅において、他工事業者が浄化槽から下水へ改修工事に埋設供給管をコンクリートカッターにて損傷したため、他工事業者が容器バルブを閉止した。その後、販売事業者が現場に到着し、状況確認後復旧工事を行った。</p> <p>なお、当日の朝、販売事業者が現場立会いによる事前打ち合わせをしていたが、施工時には立会いを行っていなかったとのこと。</p> <p>また、埋設部の位置は確認したが想定より深度が浅く、コンクリートカッターにより損傷したとのこと。</p>
43	4/5	福岡県	下水道工 事	LPガス	0	<p>共同住宅の敷地内において、下水道の付け替え工事の際に設備工事業者がエンジンカッターにてコンクリート通路切断中、ガス管3箇所を切断しガスが漏えいしたもの。</p> <p>設備工事業者は切断に気付かず工事を進めていたが、共同住宅の消費者より販売事業者にガスが止まったとの連絡があり、出動し現場を確認したところガスメーターが合計・増加流量オーバー遮断(C表示)を行っていた。</p> <p>なお、他工事業者から事前連絡はなかった。</p>
44	4/5	静岡県	電柱設置 工事	都市ガス	0	<p>工事業者から仮設電柱を立てるため道路を掘削したところガス管を損傷したとの通報があり出動したところ、本管が損傷していた。その後、到着した消防が付近道路の交通規制を実施した。損傷部についてプラグ止めを行い仮設供給を実施。損傷部の修理については未定。</p> <p>人損なし。消防・警察出動あり。報道なし。</p>

2021年の建設工事等におけるガスパ管損傷事故

No.	発生日	都道府県	工事	ガス種	人的被害	事故概要
45	4/7	栃木県	リフォーム工事	都市ガス	0	戸建住宅（現在空き家）において、建築リフォーム工事を実施していた。その際、灯外内管：プラスチック被覆鋼管25mm（露出管）が外壁工事に妨げの為、電動サンダーにて損傷してしまい、ガスに引火し、壁の一部を焼損した。 当該現場には消防と警察が出勤しており、周辺道路の交通規制を実施していた。 ガス事業者にて損傷箇所上流側でポリエチレン管30mmキャップ止め応急措置を実施、安全確認後、交通規制解除。 なお、当該他工事業者からの事前照会はなかった。（未照会工事）
46	4/8	埼玉県	下水配管更新作業	LPガス	0	共同住宅において、水道工事業者による下水配管の更新工事に伴い、埋設下水配管の上層コンクリート面をコンクリートカッターで切断していたところ、埋設供給管を誤って損傷しガスが漏えいした。 なお、水道工事業者は事前に図面等により配管の埋設状況を確認しておらず、販売事業者への事前照会もなかったとのこと。
47	4/14	奈良県	下水工事	都市ガス	0	他工事業者（下水道業者）がカッターで、灯外内管管体（ポリエチレン被覆鋼管）を破損し、ガスが漏えい。周辺道路（幅員4.0m、延長210.0m）の交通規制が実施された（160分間）。破損箇所取替修繕完了。
48	4/16	兵庫県	水道工事	LPガス	0	集団供給の一般住宅（空き家）において、他工事業者が埋設管を破損したため、他工事業者が粘度で応急措置を行った。 原因は、水道工事業者が電動カッターで埋設管を切断したことによるもの。 なお、水道工事業者はオール電化住宅への建て替えのため、ガス配管が不要と思いつき撤去しようとしたもの。また、ガス配管はメーター立上り管があった箇所までプラグ止めされており、水道工事業者が確認を十分行っていなかった。
49	4/17	大阪府	設備工事	都市ガス	0	他工事業者（衛生設備工事業者）がコアドリルで、灯外内管管体（ポリエチレンライニング鋼管）を破損し、ガスが漏えい。周辺道路（南北道路歩道：幅員1.5m、延長35.0m、南北道路車道：幅員7.0m、延長35.0m、東西道路：幅員10.0m、延長55.0m）の交通規制（129分間）及び住民の避難（29名・129分間）が実施された。上流部にて切断プラグ止め完了。後日に本修繕実施予定。
50	4/20	島根県	オール電化切り替え作業	LPガス	0	一般住宅において、作業していた水道工事業者から埋設管を破損させた旨連絡を受けた販売事業者が現場に出勤し確認したところ、オール電化切替作業の一環として工事を行っていた水道工事業者が敷地内掘削作業中に誤って工具を供給管に接触させ、供給管継手部埋設部を破断させたことを確認したため交換作業を行い、当日中に供給を再開させた。 なお、消費者がオール電化への切り替えを行う際、販売事業者への連絡を躊躇したため、連絡がないまま当該工事が進められたとのこと。
51	4/21	群馬県	防草シート施工工事	LPガス	0	一般住宅において、消費者がこんろを使用したところ点火しないため、メーターの復帰操作を数回繰り返すが復帰しないことから、販売事業者へ連絡した。連絡を受けた販売事業者が現場に出勤し再度復帰作業を繰り返すが改善しないため、容器バルブを閉止し、メーター下流における給湯器配管付近を確認したところ、防草シート固定用の杭が刺さっていることを確認したことから、販売事業者が配管を取り換え、復旧作業を完了した。 原因は、防草シート施工業者が施工の際に防草シート固定用の杭でメーター下流の給湯器用配管を刺したことによるものと推定される。

2021年の建設工事等におけるガス管損傷事故

No.	発生日	都道府県	工事	ガス種	人的被害	事故概要
52	4/22	東京都	建物改修・改装工事	都市ガス	0	<p>設備工事業者から、ガス管を損傷したとの通報を受け付けた。ガス事業者が出動したところ、設備工事業者の作業員が当該建物地下1階の空き店舗へゴルフスクール用の練習ネットを張るアンカー打ちの際に、床下に配管されていたガス管（灯外内管：25mm）を電動工具にて損傷したことを確認した。（未照会工事）</p> <p>また、安全確保のため消防へ出動要請を行うと共に、同建物1階店舗従業員等計6名の避難誘導を実施した。</p> <p>なお、到着した消防により警戒区域が設定され（市道：計44.0m）車両及び住民の通行に支障をきたしていることを確認した。</p>
53	4/22	北海道	水道工事	都市ガス	0	<p>水道工事にて施業者が機械掘削を行い、掘削範囲に埋設されていたガス管を折損した。他工事巡回員が臭気によるガス漏れ・ガス管折損を感知したため出動した。粘土による折損部の閉塞でガス噴出停止後、掘削箇所の拡張を行いテープ巻き修理を実施。その間消防にて交通規制を実施、緊急避難なし。水道工事業者が試掘した際、ガス管と近接していることは認識しながら掘削溝内に露出しないと思い込み、手掘りを行わず機械掘削を行ったことにより折損に至った。</p>
54	4/23	東京都	建物建築工事	都市ガス	0	<p>建設工事業者から、工事中にガス管を損傷したとの通報を受け付けた。</p> <p>ガス事業者が出動したところ、建設工事業者の作業員が、新築工事に伴う土留め作業中に、敷地内に埋設されていた灯外内管（被覆鋼管：25mm）を重機にて損傷させガスが漏出したことを確認した。（未照会工事）</p> <p>なお、本件は安全確保のため、消防による警戒区域の設定により付近道路（区道：30.0m）が規制されたことで、車両及び住民の通行に支障をきたしたものの。</p>
55	4/28	三重県	解体工事	LPガス	0	<p>集団供給を行っている閉栓中の一般住宅において、解体工事業者よりガスメーターが設置されている付近でガス臭がする旨の連絡を受けた販売事業者が現場に出動し確認したところ、敷地内に埋設された供給管からガスが漏れいしているのを確認した。テープ巻きで応急措置を実施し、その後スクイズオフ工法にてガス供給を遮断、プラグ止めを行った後、ガス検知器により周辺にガスに漏れがないことを確認した。</p> <p>原因は、解体作業のための足場組み立ての際、仮囲い用固定パイプにより埋設管を損傷したものと推定される。</p> <p>なお、解体工事業者とは事前に敷地内への埋設管の経路、ガスメーターの位置、ガス管の注意杭などについて説明を現場で行っていたが、解体工事業者内で作業者への周知が不足していたため、仮囲い用固定パイプ打ち込み時に埋設管の確認が不足していたとのこと。</p>
56	5/6	大阪府	その他（需要家）	都市ガス	0	<p>需要家が洗濯機の排水管の工事をしていたところディスクグラインダーで、灯内内管管体（亜鉛めっき鋼管）を破損し、ガスが漏れい。周辺住民の避難（4名・22分間）が実施された。破損箇所取替修繕完了。</p>
57	5/11	栃木県	屋外給水配管工事	LPガス	0	<p>一般住宅において、他工事業者が屋外給水配管工事中に、給水配管を基礎下部に固定するため穴を開けたところ、埋設供給管に接触したため、他工事業者がすぐに気付き容器バルブを閉止した。消費者から連絡を受けた販売事業者が現場に出動し、容器バルブの閉止を確認した後、漏れい試験を実施するも供給管に孔があるため加圧できなかつたことから、漏れい箇所を確認し露出供給管を引き直した。</p> <p>なお、通常は、販売事業者は、消費者又は他工事業者より事前連絡や相談等を受けて立会いや作業を行っているが、今回は連絡等が無く、立会い等が出来なかつたとのこと。</p>

2021年の建設工事等におけるガス管損傷事故

No.	発生日	都道府県	工事	ガス種	人的被害	事故概要
58	5/11	山口県	排水工事	LPガス	0	<p>共同住宅において、水道工業者が敷地内で排水工事を行うためアスファルト舗装をカッターで切断した際、埋設供給管を損傷させガスが漏えいした。水道工業者がすぐに気づき、ガスの供給を停止した。</p> <p>なお、水道工業者及びアパートの所有者から当該工事の事前連絡はなかったとのこと。</p>
59	5/12	京都府	掘削作業	LPガス	0	<p>集団供給区域内の一般住宅において、他工業者が重機で植木を掘り起こす際に埋設供給管を損傷させたため、損傷部を木栓とテープで応急処置した。現場に到着した販売事業者が確認したところ、プラスチック被覆鋼管の折損を確認した。応急処置部からのガス漏れ及び滞留ガスがないことを確認した後、破損部を撤去し、供給管のプラグ止めを行い修繕を完了した。その後、復旧修理作業を行うため、20kg容器による仮設供給設備を設置した。</p> <p>なお、他工業者から販売事業者への事前連絡はなかったとのこと。</p>
60	5/12	東京都	建物建築工事	都市ガス	0	<p>建設工業者から、工事現場でガス臭気があるとの通報を受けた。</p> <p>ガス事業者が出動したところ、建設工業者の作業員が、新築工事に伴う地盤改良作業時において、当該敷地内に埋設されていた灯外内管（白管：25mm）を重機にて引っ掛け損傷し、また、その時に引っ張られた供給管（25mm）も接続部が損傷しガスが漏出したことを確認した。（未照会工事）</p> <p>なお、ガス事業者は安全確保のため消防へ出動の要請を行い、到着した消防による付近住民12名の避難誘導実施、並びに警戒区域の設定により付近道路（私道：計105m）が規制され、車両及び住民の通行に支障をきたしていることを確認した。</p>
61	5/15	大阪府	解体工事	都市ガス	0	<p>他工業者（解体業者）がバックホウで、灯外内管継手部（亜鉛めっき鋼管）を破損し、ガスが漏えい。周辺道路（東西道路歩道：幅員3.5m、延長50.0m）の交通規制が実施された（38分間）。本管取り出し部にてプラグ止め完了。</p>
62	5/21	千葉県	掘削作業	LPガス	0	<p>基礎のみを残した集団供給の一般住宅において、予定外の場所の基礎も研られていることを確認した。</p> <p>原因は、基礎に沿って埋設されていたポリエチレン管が移動しており、継手による引き込み部分の工作部分も変形していたことから、解体工業者が引き込み部付近の基礎の研り作業を行った際、想定外の外圧が加わったことによる変形に耐え切れず、継手部分からガスが漏えいしたものと推定される。</p> <p>また、当該漏えい箇所のポリエチレン管継手部はエレクトロフュージョンによる接合場所であったことから、ポリエチレン管敷設時における接合が不完全であったため、外圧により接合部が剥がれ他のではないかと推定されたとのこと。</p>
63	5/26	東京都	解体工事	都市ガス	0	<p>解体工業者から、工事中に重機でガス管を損傷したとの通報を受けた。</p> <p>ガス事業者が出動したところ、解体工業者の作業員が建物解体工事中に敷地内に埋設されていた灯外内管（被覆鋼管：25mm）を重機にて損傷させ、接続部からガスが漏出したことを確認した。（未照会工事）</p> <p>なお、ガス事業者は安全確保のため消防へ出動の要請を行い、到着した消防による警戒区域の設定により、付近道路（区道：47.6m）が規制され、車両及び住民の通行に支障をきたしていることを確認した。</p>
64	5/28	東京都	掘削作業	LPガス	0	<p>共同住宅において、ガス臭がするとの連絡を受けた販売事業者が現場に出動し確認したところ、50kg容器5本中3本が空になっていた。</p> <p>原因は、事故当日、土木工業者が共同住宅の敷地内駐車場の掘削作業をしていたところ、埋設供給管の位置を確認しないまま作業を行い、誤って損傷させたことによるもの。</p> <p>なお、漏えいについては、次回配送予定日が6月13日であることから、3本全てが漏えいにより空になったものではないと推定される。</p> <p>なお、他工業者からの事前連絡はなかったとのこと。</p>

2021年の建設工事等におけるガス管損傷事故

No.	発生日	都道府県	工事	ガス種	人的被害	事故概要
65	5/29	大阪府	整地・造成工事	都市ガス	0	<p>通行人から工事現場付近でガス臭気ありとの通報を受け調査したところ、灯外内管管体破損に伴うガスの漏えいを確認。周辺道路（南北道路：幅員9.0m、延長140.0m、東西道路：幅員12.1m、延長127.0m）の交通規制が実施された（9分間）。取り出し部にて切断プラグ止め完了。原因調査中（他工事業者（建築工事業者）がバックホウで破損と推定）。</p>
66	6/2	千葉県	解体工事	都市ガス	0	<p>消防より、他工事施工者が建物解体中にガス管を損壊したとの通報を受けガス事業者が出動。 現場到着時、安全確保のため消防による付近道路の交通規制を確認。（幅員5.5m×長さ90m） ガス事業者にて、灯外内管の損壊箇所及び当該他工事施工者による応急止めを確認。 消防による安全確認完了後、交通規制解除。</p>
67	6/2	兵庫県	土質調査・地盤改良工事	都市ガス	0	<p>他工事業者（建築工事業者）がオーガで、支管管体（アスファルトジュート巻き鋼管）を破損し、ガスが漏えい。周辺道路（東西道路歩道：幅員3.8m、延長20.0m）の交通規制が実施された（31分間）。上流部にて切断プラグ止め完了。</p>
68	6/7	福岡県	掘削作業	LPガス	0	<p>共同住宅において、都市ガス事業者より、他工事業者が当該事故住宅の隣の造成地にて掘削作業中、供給管に重機が接触したことによりガス漏れが発生したとの連絡を受けた販売事業者が現場に出動し、直ちにガス供給を停止した。漏えい部を確認したところ、壁立下り部の露出供給管ねじ込み部が破損しており漏えいしていることが判明したため、破損部を仮設供給管にて補修対応し、気密試験及び漏えい試験を行ったが異常がなかったため、供給を再開した。 原因は、掘削部埋め戻しの際、重機先端のバケットが供給管に接触し、破損したものの。 なお、他工事業者からの事前連絡はなかったとのこと。</p>
69	6/7	鳥取県	塗装作業	LPガス	0	<p>共同住宅において、所有者より「給湯器から爆発音がした」と連絡を受けた販売事業者が現場に出動し、給湯器前面パネルが変形しているのを確認した。原因は、外壁塗装工事業者により瞬間湯沸器の排気口が養生テープで覆われたことで排気不良を起し、不着火を繰り返した際に滞留した未燃ガスに引火し小爆発したものと推定される。</p>
70	6/9	東京都	建物改修・改装工事	都市ガス	0	<p>建築工事業者より、ガス管を損傷し着火した旨の通報があり出動したところ、現場到着時着火が確認されたため、引込管ガス遮断バルブを閉止し供給支障となった。原因は、リフォーム工事のため使用していた電動工具により灯外内管及び灯内内管が損傷し、灯外内管から漏出したガスに着火したものと推定。灯外内管を一部取替し復旧済み。 人損なし。火災認定あり。消防・警察出動あり。報道なし。</p>
71	6/10	大阪府	下水工事	都市ガス	0	<p>他工事業者（下水工事業者）がバックホウで、本管管体（ポリエチレン管）を破損し、ガスが漏えい。周辺道路（南北道路①：幅員18.0m、延長22.0m、南北道路②歩道：幅員4.0m、延長35.0m、東西道路①：幅員18.0m、延長22.0m、東西道路②：幅員8.0m、延長18.0m）の交通規制が実施された（14分間）。金属テープシール工法にて仮修繕。後日、本修繕。</p>
72	6/15	埼玉県	防草シート施工作業	LPガス	0	<p>一般住宅において、販売事業者がバルク貯槽の定期供給設備点検時に流量式微小漏えい警告表示を確認したためガス検知器を使用しバルク貯槽周りを調査したが、漏えい箇所が確認できなかった。消費者へ聞き取りを行ったところ、防草シート施工工事を行っていた消費者がいたため、当該消費者宅内で漏えいを調査したところ、防草シート施工時にシート固定用のピンが埋設供給管に刺さっており、漏えいしたことを確認したため、損傷箇所を交換し復旧した。 なお、他工事業者から販売事業者への事前連絡はなかったとのこと。 (バルク貯槽 980kg×1基)</p>

2021年の建設工事等におけるガス管損傷事故

No.	発生日	都道府県	工事	ガス種	人的被害	事故概要
73	6/16	北海道	道路舗装・改修工事	都市ガス	0	ガス事業者より、他工事でパーナーを使用し舗装を温め中、マンホールが飛んで爆発音がしたとの連絡があったとのホットラインを受けて出動した。他工事で道路陥没復旧工事中、40cm程度掘り下げた地点で原因がわからず、さらに下の地点に地盤の緩みがないか金テコにて確認した際にガス管を貫通させてしまいガス管を貫通させそのまま埋めてしまったものと思われる。支管撤去して修理完了。緊急避難80名程度。警察・消防出動あり。
74	6/17	神奈川県	設備工事	都市ガス	0	設備工事業者から、工事中にガス管を損傷したとの通報を受けた。 ガス事業者が出動したところ、工事業者の作業員が、当該建物1階事務所の排水工事に伴う床コンクリートのコア抜き作業中、埋設されていた灯外内管（被覆鋼管：25mm）を電動工具にて損傷したことを確認した。 なお、損傷箇所修復のために当該建物の引込管ガス遮断装置を閉止したことで、当該建物内需要家71戸への供給支障が発生したものの。
75	6/18	大阪府	駐車場等工事	都市ガス	0	他工事業者（カーポート設置業者）がコンクリートコアドリルで、灯外内管管体（ポリエチレン管）を破損し、ガスが漏えい。周辺道路（南北道路：幅員3.0m、延長19.0m）の交通規制が実施された（40分間）。取替修繕完了。
76	6/23	埼玉県	エアコン撤去作業	LPガス	0	飲食店において、消費者よりガス漏れの連絡が入った。すでに消費者が容器バルブを閉栓していることを電話で確認後、販売事業者が現場に出動した。現場にて漏えい状況を確認したところ、エアコン撤去業者が取り外した2台目のガスエアコン室外機を道路へ移動させた際、LPガス配管立上り部にぶつけたため、配管が大きく動き、接続のネジ山部分が破損し、漏えいしたことを確認した。 原因は、エアコン撤去業者が取り外した室外機を移動中に、LPガス配管埋設部からの配管立上り部にぶつけ、配管が大きく動いたことにより接続のネジ山部分が破損したことによるもの。
77	6/24	岐阜県	解体作業	LPガス	0	集団供給の一般住宅において、取り壊し中に解体工事業者が配管を傷つけ、供給管の一部が断裂し、ガスが漏えいした。解体工事業者は漏えいに気付かず撤収し、近隣住民がガスの臭いとガス漏れの音に気付き119番通報した。消防は販売事業者が到着するまで仮処置を実施し、その後到着した販売事業者が漏えいを停止させた。 原因は、解体工事業者が作業を誤ったもの。 なお、解体工事業者は解体を行う際に、販売事業者へ事前確認を行わなかったとのこと。
78	6/24	兵庫県	電気工事	都市ガス	0	簡易ガス団地において、他工事業者から電柱移設作業中にガス管を破損したとの通報を受けて調査した結果、本支管（PE管）からのガスの漏えいを確認。直近の本管バルブを閉止したため、供給支障（70戸・2時間）が発生した。本支管一部取替完了。
79	6/25	東京都	解体工事	都市ガス	0	近隣建物の従業員から、解体現場付近でガス臭いとの通報を受けた。ガス事業者が出動し調査したところ、当該敷地内に埋設されていた灯外内管（白管：32mm）の接続部からガスが漏えいしていること確認した。なお、その後の調査により、解体工事業者が日中の重機作業中において損傷させたことを確認した。 （未照会工事） ガス事業者は安全確保のため消防へ出動の要請、並びに近隣住民1名の避難誘導を行った。また、到着した消防による近隣建物従業員26名（計27名）の避難誘導実施、並びに警戒区域の設定により付近道路（市道：127.7m）が規制され、車両及び住民の通行に支障をきたしていることを確認した。

2021年の建設工事等におけるガス管損傷事故

No.	発生日	都道府県	工事	ガス種	人的被害	事故概要
80	6/26	福岡県	雨水路設置作業	LPガス	0	<p>一般住宅において、他工業者が雨水路の設置工事中、コンクリート部分にカッターを入れたところ、配管の一部に接触したことによりガスが漏えいした。他工業者から連絡を受けた販売事業者が現場に出動し、メーターガス栓及び容器バルブを閉止してガス止めを行い、漏えい箇所を確認した後、埋設配管損傷部を仮復旧し、供給を再開した。</p> <p>なお、メーターは合計・増加流量オーバー遮断を行っていたとのこと。</p> <p>また、工事実施前に施主及び他工業者から販売事業者への事前連絡がなかったとのこと。</p>
81	6/27	茨城県	その他(需要家)	都市ガス	0	<p>消防から、ガス臭気現場への出動要請を受付けた。</p> <p>ガス事業者が出動したところ、お客様が敷地内に埋設されていた灯外内管(ポリエチレン管:30mm)をつるはしにて損傷させ、ガスが漏出していることを確認した。</p> <p>なお、本件発生に伴い消防による警戒区域の設定により付近道路(市道:140.0m)が規制され、車両及び住民の通行に支障をきたしていることを確認した。</p>
82	6/28	東京都	建物改修・改装工事	都市ガス	0	<p>工業者より、改修工事中ガス管を損傷したとの通報を受け出動したところ、広範囲に臭気があるため消防に出動を要請すると共に、当該建物店舗従業員の避難誘導を実施した。</p> <p>原因は建物改修工事中に、油圧ピックにて灯外内管を損傷したものの。引込み管ガス遮断装置を閉止後、一部取替修理により復旧済み。人損なし。消防・警察出動あり。報道なし。</p>
83	6/29	東京都	解体工事	都市ガス	0	<p>解体業者より、解体中の現場でガス漏れしているとの通報があり出動したところ、強い臭気あり供給管が引き抜かれている疑いがあるため、消防に出動を要請。到着した消防が現場周辺(道路含む)において警戒区域を設定し付近道路の交通が規制された。</p> <p>原因は、敷地内解体工事中に建設機械にて灯外内管が引つづられ、灯外内管及び供給管が損傷したものの。外面修理テープにより応急措置済み。</p> <p>人損なし。消防・警察出動あり。報道なし。</p>
84	6/30	京都府	掘削作業	LPガス	0	<p>一般住宅において、建設工業者より宅地内の掘削作業中にガス臭がする旨の連絡を受けた販売事業者が現場に出動したところ、ガス臭を確認したため、供給を停止し漏えい箇所の確認を行った。</p> <p>原因は、建設工業者の掘削作業により供給管が損傷したものの。</p> <p>なお、工事の実施前に建設工業者から販売事業者への連絡はなかった。</p> <p>(バルク貯槽 485kg×2基)</p>
85	6/30	埼玉県	コンクリート切断作業	LPガス	0	<p>一般住宅において、消費者からメーターが復帰しないとの連絡を販売事業者が受け、消費者にメーター表示の確認と容器の閉栓を指示し、訪問する旨伝えた。販売事業者は現場到着後 工事のコンクリート切断部分で埋設配管が切断されていることを確認したため、営業所及び工事の担当者へ連絡した。</p> <p>原因は、下水道工業者がメーター横の建物際まで土間コンクリート部を切断したことにより埋設配管を切断したことによるもの。</p> <p>なお、販売事業者に対して下水道の繋ぎ変え工事が行われる旨の連絡がなく、消費者、下水道工業者ともにガス配管の埋設箇所を把握していなかった。</p>
86	7/2	兵庫県	水道工事	都市ガス	0	<p>他工業者(水道工業者)がバックホウで、供給管継手部(ポリエチレン管)を破損し、ガスが漏えい。周辺道路(東西道路:幅員5.5m、延長41.0m)の交通規制が実施された(95分間)。本管取り出し部プラグ止め完了。</p>

2021年の建設工事等におけるガス管損傷事故

No.	発生日	都道府県	工事	ガス種	人的被害	事故概要
87	7/2	広島県	その他 (ガード パイプ設 置工事)	都市ガス	0	道路工事中にガードパイプを打設するために道路上から地中に穿孔を行っていたところガス管を損傷したとの通報を受け出動。 2次災害防止のため消防・警察にて車両交通規制(道路幅12m、延長270m)実施。 交通困難時間:35分(16:30~17:05)
88	7/6	東京都	解体工事	都市ガス	0	解体工事会社から、敷地内解体工事中ガス臭いとの通報があり出動したところ、道路上排水溝にガス検知反応あり、臭気範囲が広範囲に及ぶことから消防に出動を要請。到着した消防が現場周辺(道路含む)において警戒区域を設定し、付近道路の交通が規制された。 原因は建設機械にて灯外内管を損傷したものの。支管上の供給管取出し部にてプラグ止めを行い復旧済み。 人損なし。消防・警察出動あり。報道なし。
89	7/7	東京都	解体工事	都市ガス	0	解体工事業者から、基礎解体工事中にガス管を損傷したとの通報を受付けた。 ガス事業者が出動したところ、工事業者の作業員が、建物基礎解体工事中に、敷地内に埋設されていた灯外内管(被覆鋼管:25mm)を重機にて損傷させ、ガスが漏出したことを確認した。 なお、ガス事業者は安全確保のため消防へ出動の要請を行い、到着した消防による警戒区域の設定により、付近道路(区道及び私道:計50.2m)が規制され、車両及び住民の通行に支障をきたしていることを確認した。
90	7/8	愛媛県	穿孔作業	LPガス	0	共同住宅において、防蟻処理のため防蟻施工業者が共同住宅周囲のコンクリート地盤面をドリルにて約30cm穿孔した際、誤って埋設供給管を貫通させLPガスが漏えいした。漏えいに気付いた防蟻施工業者は容器バルブを閉止し、販売事業者へ連絡した。 連絡を受けて出動した販売事業者立ち合いの下、コンクリート地盤面の掘削作業を実施し、漏えい箇所を特定、復旧作業を完了させた。
91	7/8	埼玉県	土間工事	LPガス	0	共同住宅において、水道工事業者が土間工事の際にカッター入れ作業で埋設配管を破損させたため、漏えいが発生した。 なお、漏えい量はマイコンメーターによって遮断されたため少量と推定されるとのこと。
92	7/10	東京都	電柱設置 工事	都市ガス	0	電柱設置工事会社より、ガス臭気があるとの通報を受付け、ガス事業者が出動し調査を行ったところ、オーガーにより低圧供給管が損傷され、ガスが漏出していることを確認した。 ガス事業者の要請により出動した消防が安全確保のため警戒区域を設定し付近道路約70mの範囲が交通規制となり、車輛の通行に支障をきたした。
93	7/13	東京都	解体工事	都市ガス	0	東京消防庁から、ガス事業者にガス管損傷現場への出動要請通報があった。 ガス事業者が出動したところ、解体工事業者の作業員が、建物の解体作業を重機にて行っていた際、敷地内に埋設されていた灯外内管(ポリエチレン管:30mm)を損傷させガスが漏出したことを確認した。(未照会工事) なお、本件は消防による安全確保のため警戒区域を設定し、付近道路(私道:計15.4m)が規制されたことで、車両及び住民の通行に支障をきたしたものの。
94	7/16	東京都	その他 (ガード パイプ設 置工事)	都市ガス	0	ガス事業者協力企業員より、ガードパイプ設置工事会社からガス管を損傷したという申し出を受けたとの通報を受付。ガス事業者が出動し調査を行ったところ、低圧支管がオーガーにより損傷され、ガスが漏出していることを確認した。 ガス事業者の要請により出動した消防が安全確保のため警戒区域を設定した結果、付近道路約320mの範囲が交通規制となり、車輛の通行に支障をきたした。

2021年の建設工事等におけるガスパ損傷事故

No.	発生日	都道府県	工事	ガス種	人的被害	事故概要
95	7/19	愛知県	土間コンクリート 研り作業	LPガス	0	一般住宅において、リフォーム工業者が土間コンクリート研り作業中に埋設供給管に穴を開けたためガスが漏えいした。原因は、リフォーム工業者が埋設供給管を損傷したことによるもの。また、他工業者から販売事業者への事前連絡はなかったとのこと。
96	7/21	東京都	外構・門 扉工事	都市ガス	0	消防署より住宅新築の外構工事にてガスパ損傷しガスが漏洩との連絡があり、現地に出動。(未照会工事) ガス事業者到着時、警察による交通規制が実施されていた。調査の結果、灯外内管が損傷しガスが漏洩していた。 敷地境界付近にてスクイズ止め。PE管破損部33cmを切断し、ソケットを用いて再接続にて完了。
97	7/23	大阪府	その他 (需要家)	都市ガス	0	土地管理者が草刈り機で、灯外内管管体(ポリエチレン管)を破損し、ガスが漏えい。周辺道路(南北道路:幅員4.5m、延長:90.0m、東西道路①:幅員6.0m、延長220.0m、東西道路②:幅員2.7m、延長10.0m、東西道路③:幅員4.0m、延長40.0m)の交通規制が実施された(53分間)。破損箇所一部取替完了。
98	7/24	埼玉県	給水管漏 水復旧作 業	LPガス	0	共同住宅において、遠隔監視よりメーター遮断を受信したため販売事業者が現場に出動し確認したところ、給水管漏水復旧工事を行っていた水道工業者が土間研り工事の際に埋設配管をハンマードリルで破損させたため漏えいしたことを確認した。 なお、販売事業者への事前連絡はなく、水道工事の際に、埋設配管に気付かずに工事を進めたとのこと。 また、漏えい量はマイコンメーターによって遮断されたため少量と推定されるとのこと。
99	7/26	石川県	浴室リ フォーム 作業	LPガス	0	一般住宅において、浴室リフォームのためリフォーム工業者による解体工事が行われていた際、供給管を損傷し、リフォーム工業者が容器バルブを閉止した。 リフォーム工業者から連絡を受けた販売事業者が現場に出動し、損傷部分の修繕を行い、供給を再開した。 原因は工事時の注意不足によるもの。 なお、販売事業者への事前連絡はなかった。
100	7/26	広島県	水道工事	都市ガス	0	敷地内水道工事でコンクリートを舗装カッター切断中、ガスパを破損した。ガスパを破損した付近を研った際に漏えいしたガスに着火した。消防により前面道路の交通規制を実施した。 交通困難時間:75分(10:33~11:48)規制区間(幅6m×延長50m(廿日市市道))
101	7/28	京都府	解体作業	LPガス	0	空き地において、外構工業者より、家屋の解体工事で掘削作業をしていたところ、隣の空き地の埋設供給管を掘削機で破損したため、破損部を粘土とテープにて応急処置したとの連絡が販売事業者にあった。販売事業者は現場に出動し、埋設供給管の破損及び外構工業者による応急処置を確認した。破損部を調査し、応急処置部からの漏えい及び滞留ガスがない事を確認した。 なお、解体工事について販売事業者と外構工業者で事前に打合せを行ったが、隣地の埋設管の情報提供はされていなかった。
102	7/28	大阪府	解体工事	都市ガス	0	他工業者(解体業者)がバックホウで、灯外内管管体(ポリエチレン管)を破損し、ガスが漏えい。周辺道路(南北道路:幅員6.8m、延長266.0m、東西路地:幅員1.0m、延長27.1m)の交通規制が実施された(65分間)。破損箇所キャップ止め完了。

2021年の建設工事等におけるガス管損傷事故

No.	発生日	都道府県	工事	ガス種	人的被害	事故概要
103	8/1	東京都	その他 (需要家)	都市ガス	0	<p>東京消防庁から、ガス事業者へガス管損傷現場へ出動要請の通報があった。</p> <p>ガス事業者が出動したところ、お客様が当該建物の面格子取外しに伴う室内側での作業の際、建物内に露出配管されていた灯外内管（白管：32mm）を電動工具にて損傷したことを確認した。（未照会工事）</p> <p>また、消防による警戒区域の設定により、付近道路（区道：47m）が規制され、車両及び住民の通行に支障をきたしていることを確認した。</p>
104	8/3	愛知県	駐車場ア スファルト 打ち直し 作業	LPガス	0	<p>共同住宅において、販売事業者立ち合いの下、共同住宅の駐車場のアスファルト打ち直し工事を行っていたところ、コンクリートカッターの刃が埋設供給管に接触しガスが漏れ出した。</p> <p>すぐに元栓を閉止し供給を停止後、供給管の修繕を行い、漏えい試験及び気密試験にて異常がない事を確認し、供給を再開した。</p> <p>なお、古い配管図面を基に配管敷設位置を確かめたが、細かい部分で不正確なところがあったとのこと。</p> <p>また、供給を停止せずに作業を行ったとのこと。</p> <p>さらに、土木工事業者との打合せが不十分であったとのこと。</p>
105	8/3	東京都	建物改 修・改装 工事	都市ガス	0	<p>設備工事業者から、給食室改修工事中にガス管を損傷したとの通報を受けた。ガス事業者が出動したところ、工事業者の作業員が躯体の解体作業を行っていた際、敷地内に埋設されていた灯外内管（被覆鋼管：80mm）を重機にて引っ掛け、その先の上流側灯外内管（白管：80mm）が引っ張られたことで接続部が損傷し、ガスが漏れ出していることを確認した。（未照会工事）</p>
106	8/3	山口県	水道工事	都市ガス	0	<p>水道給水管入替工事において敷地内でコンクリートカッターを施工中、ガス事業者が管理できていなかったガス管（灯外内管）切断に伴い、ガスが漏れ出した。修理完了するまでの間、当該前面道路について警察により交通規制。</p>
107	8/3	愛知県	下水工事	都市ガス	1	<p>水道工事会社よりガス事業者へ連絡があり、需要家宅の下水道工事を行っている際にガス管（PE管）を損傷、ガスが漏れ出し、引火したとのこと。直ちに消火したものの、ガス漏れは継続（消防に通報）。ガス事業者社員が出動、粘土にてガス漏れ箇所を閉塞、その後テープ巻きにて応急措置。当日中にガス管損傷箇所の入替修理完了。人損・物損なしを確認済み。</p>
108	8/5	東京都	水道工事	都市ガス	1	<p>設備工事業者から、敷地内水道工事中にガス管を損傷し着火したとの通報を受けた。</p> <p>ガス事業者が出動したところ、工事業者の作業員が、当該建物の給水管入替工事に伴うコンクリート切断作業中に、敷地内に埋設されていた灯外内管（被覆鋼管：25mm）を電動工具にて損傷させた際、漏出したガスに着火したことで火傷を負ったことを確認した。（未照会工事）また、工事業者にて、濡れたマットを被せて消火したことを確認した。</p>
109	8/6	山梨県	水道工事	都市ガス	0	<p>市水道課による耐震水道管入替工事に伴い、工事業者が公道部をバックホーで掘削していたところ、バケット先端部が本管（PE50A）に接触し損傷を受けた。現地に出動したところ、管の損傷が激しいことから安全確保のため、特定製造所のガス遮断弁を閉止し、204戸が供給支障となった。</p>
110	8/11	東京都	解体工事	都市ガス	0	<p>解体工事業者から、工事中にガス臭気がするとの通報がガス事業者にあった。</p> <p>ガス事業者が出動したところ、工事業者の作業員が建物基礎の解体作業を重機にて行っていた際、敷地内に埋設されていた灯外内管（白管：40mm）を損傷し、ガスが漏れ出したことを確認した。</p> <p>なお、ガス事業者は安全確保のため消防へ出動の要請を行い、到着した消防による警戒区域の設定により付近道路（区道：56.0m）が規制され、車両及び住民の通行に支障をきたしていることを確認した。</p>

2021年の建設工事等におけるガス管損傷事故

No.	発生日	都道府県	工事	ガス種	人的被害	事故概要
111	8/13	神奈川県	その他 (需要家)	都市ガス	0	横浜消防局から、ガス臭気現場への出動の要請を受付けた。 ガス事業者が出動したところ、当該お客様宅の敷地内に埋設されていた灯外内管（ポリエチレン管：30mm）に損傷があり、そこからガスが漏出していることを確認した。（未照会工事） また、本件は消防による安全確保のため警戒区域を設定し、付近道路（市道：20.0m）が規制されたことで、車両及び住民の通行に支障をきたしたものの。
112	8/17	神奈川県	下水道工事	都市ガス	0	下水道工事の施工者から、雨水管布設工事の施工中に誤ってガス管を損傷したとの通報を受けて出動。現地調査の結果、低圧本管が建設機械により損傷されていることを確認した。 一時的にガスが噴出、供給圧力が低下したことによりマイコンメーターが作動し、供給支障に至ったもの。
113	8/21	福岡県	解体作業	LPガス	0	集合供給範囲内の空き家の一般住宅において、集合供給の他の消費者より「ガスが使えない」との連絡を受けた販売事業者が現場に出動したところ、集団供給上流の親メーターによりガスが遮断されていることを確認した。事故発生物件にて解体工事を行っていたので確認すると、重機により宅地内の供給管立上り部が折れ破損していたため、緊急の修繕工事を行い、供給を再開した。 原因は、解体工事業者により供給管が損傷したことによるもの。 なお、工事前に販売事業者への事前連絡はなかったとのこと。
114	8/23	神奈川県	水道工事	都市ガス	0	水道工事業者から、工事中に敷地内のガス管を損傷し着火したとの通報を受付けた。 ガス事業者が出動したところ、工事業者の作業員が水道メーター取替工事に伴うコンクリート研り作業中、灯外内管（被覆鋼管：25mm）を電動工具にて損傷した際に着火し、消火器にて消火済みであることを確認した。（未照会工事） また、安全確保のため消防による警戒区域の設定により付近道路（市道：110.0m）が規制され、車両及び住民の通行に支障をきたしていることを確認した。
115	8/26	鳥取県	掘削作業	LPガス	0	共同住宅において、水道工事業者による敷地内下水道工事（掘削作業）中に、重機が埋設供給管に接触、破損しLPガスが漏えいした。 漏えい発覚後すぐにガス止めを行い、破損場所を復旧し、当日18時に復旧作業を完了した。 なお、現場での打合せは行っていたが、供給管付近は手掘りで作業するように指示するべきであったとのこと。
116	8/26	島根県	掘削作業	LPガス	0	一般住宅において、7月12日、大雨により、裏山で土砂崩れが発生し、容器、調整器及びガスメーターが土砂で埋没した。 8月30日に土砂撤去作業が終了したため改めて確認したところ、回収した供給設備のうち、供給側容器のバルブ折損のほか、予備側容器と調整器の接続部折損を確認した。 後日、土砂撤去作業を行った土木工事業者に確認したところ、土砂除去作業中、容器バルブ及び調整器に重機を接触させ、予備側容器からガスが漏えいしたため、土木工事業者の作業員が当該容器バルブを閉止し、漏えいを止めていたことが判明した。
117	8/31	奈良県	カーポート新設	LPガス	0	一般住宅において、カーポートを新設していた他工事業者が、重機により誤って住宅敷地内の埋設管を損傷させLPガスが漏えいした。他工事業者から連絡を受けた販売事業者が現場へ出動し、漏えい状況を確認後、修繕作業を行った。 なお、事故後、当該一般住宅はオール電化に移行工事が行われたとのこと。 また、他工事業者から販売事業者への事前連絡はなかったとのこと。

2021年の建設工事等におけるガス管損傷事故

No.	発生日	都道府県	工事	ガス種	人的被害	事故概要
118	9/4	千葉県	下水道工事	LPガス	0	<p>一般住宅において、集中監視センターが合計・増加流量オーバー遮断の情報を受信したため、消費者へ電話連絡したところ、下水工事中に配管を切断したことを確認したため、容器バルブの閉栓及び安全を確認したうえで待機を依頼した。</p> <p>原因は、他工事業者による配管の損傷。</p> <p>コンクリート埋設部のカッター入れの際に埋設配管にもカッターを入れてしまったとのこと。</p> <p>なお、消費者及び他工事業者から事前連絡はなかったとのこと。</p>
119	9/5	東京都	その他 (電線共同溝工事)	都市ガス	0	<p>ガス事業者の他企業工事路線巡回員より、低圧バルブの放散管が損傷されたとの通報を受け、ガス事業者が出動し調査を行ったところ、電線共同溝工事の掘削時に、放散管が損傷され、ガスが漏出していることを確認した。</p> <p>ガス事業者の要請により出動した消防が安全確保のため警戒区域を設定し付近道路約50mの範囲が交通規制となり、車輛の通行に支障をきたした。</p>
120	9/7	群馬県	伐採作業	LPガス	0	<p>弁当店において、敷地内の立木を伐採するため夜間作業中であった伐採工事業者が地中の根を取り除く際、埋設配管を破損したためガスが漏えいしメーターにより遮断された。</p> <p>連絡を受けた販売事業者は現地へ出動し修繕工事を行った。</p> <p>なお、伐採工事業者は配管経路を確認しておらず、また事前調査の必要性も認識していなかったため、販売事業者への確認も行わずに作業を実施したとのこと。</p> <p>また、定期供給設備点検時や訪問時等での周知、注意喚起が不足していたとのこと。</p> <p>なお、弁当店は営業中であったが、ガスを使用しない販売可能な商品で閉店時間まで営業していたとのこと。</p>
121	9/10	大阪府	整地・造成工事	都市ガス	0	<p>他工事業者（総合建設業）がバックホウで、灯外内管継手部（アスファルトジュート巻き鋼管）を破損し、ガスが漏えい。周辺道路（南北道路：幅員3.6m、延長31.0m、東西道路①：幅員4.2m、延長125.0m、東西道路②：幅員3.4m、延長65.0m）の交通規制が実施された（44分間）。破損箇所上流にてプラグ止め完了。</p>
122	9/11	大阪府	解体工事	都市ガス	0	<p>他工事業者（解体業者）がバックホウで、灯外内管継手部（アスファルトジュート巻き鋼管）を破損し、ガスが漏えい。周辺道路（東西道路：幅員12.0m、延長150.0m）の交通規制が実施された（54分間）。支管面にてプラグ止め完了。</p>
123	9/15	愛知県	鉢植え植物の植え替え作業	LPガス	0	<p>美容院において、従業員より、花壇掘り返し作業中に他工事業者が配管を破損させガスが漏えいしていると連絡を受けた販売事業者がガスの使用を止めさせた後、現場に出動して漏えい箇所を確認した。破損箇所の取り外し及び修復工事を行い施工完了後、漏えい試験を行い漏えいがないことを確認して供給を再開した。</p> <p>原因は、他工事業者（外構施工業者）が鉢植え植物の植え替え作業のための掘り返し作業時にハンマードリルにより損傷させたことによるもの。</p> <p>なお、販売事業者への事前連絡はなかったとのこと。</p>
124	9/16	愛知県	白蟻駆除作業	LPガス	0	<p>共同住宅において、白蟻駆除業者が作業中にドリルで配管に穴を開け、容器バルブ等を閉止後、販売事業者へ連絡した。連絡を受けた販売事業者が出動し、漏えい箇所を確認し、仮設供給を設置後ポリエチレン管を一部入れ替えて修繕工事を完了させた。</p> <p>原因は、白蟻駆除業者が駆除作業中に地面をドリルで穿孔したところ、供給管が穿孔箇所に存在していたため、それにより穴が空き漏えいしたもの。</p> <p>なお、販売事業者への事前連絡はなかったとのこと。</p>

2021年の建設工事等におけるガス管損傷事故

No.	発生日	都道府県	工事	ガス種	人的被害	事故概要
125	9/21	東京都	解体作業	LPガス	0	<p>以前集団供給にて供給されていた空き家の一般住宅において、解体作業中に解体工業者が重機により敷地内に残存していた埋設供給管を破損させ、LPガスが漏えいした。</p> <p>なお、一般住宅は以前オール電化への転換を行っており、その際、再度LPガスに切り替わる可能性もあることから、道路の埋設管より分岐した敷地内引き込み埋設部のバルブは開の状態のまま、ガスメーター下のバルブのみを閉状態としてガスメーターを撤去してプラグ止めを行っていた。</p> <p>また、販売事業者への事前連絡はなく、解体工業者は配管理設位置の確認も行なっていなかった。</p>
126	9/21	静岡県	建物改修・改装工事	都市ガス	0	<p>消防署から直通電話「ガス漏れによる出動」報告により、緊急出動した。現場は鉄筋4階建の雑居ビルであり、ガス漏れ現場である1F店舗内で内装工事を実施していたリフォーム業者に話を聞いたところ「誤ってガス管を電動工具で折損してしまい、ガスが噴出した。あわてて消防に連絡した」とのことであった。現場到着時には、既にガス漏れはマイコンメーターの作動により遮断されていることを確認し、また警察により建物前の道路が交通規制され（市道200m幅員12m）、消防によりガス栓、電気の開止及び建物の入居者の避難誘導（8戸、5名）がされた。</p>
127	9/22	千葉県	解体工事	都市ガス	0	<p>解体工業者から、解体工事中にガス管を損傷したとの通報を受けた。</p> <p>ガス事業者が出動したところ、工事業者の作業員が、隣地との敷地境の支柱を撤去作業中、埋設されていた灯外内管（白管：25mm）を重機にて引っ掛けた際に損傷させ、その際に引っ張られた供給管（白管：25mm）の接続部からガスが漏出したことを確認した。</p> <p>なお、ガス事業者は安全確保のため消防へ出動の要請を行い、到着した消防による警戒区域の設定により、付近道路（市道：72.0m）が規制され、車両及び住民の通行に支障をきたしていることを確認した。</p>
128	9/24	福岡県	水道管入替作業	LPガス	0	<p>複数の戸建住宅への集団供給を行っている小規模団地において、水道入替工事を行っている水道工業者から、誤って重機で管を破損させたとの連絡を受けた販売事業者が現場に出動したところ、埋設供給管が破損されていることを確認した。当該水道工業者が応急処置（破損箇所テープ巻き）を実施しており、販売事業者は破損箇所を入れ替えて修繕を行った。</p> <p>原因は、水道工業者が道路の掘削作業中に重機によりガス管を破損したものの。</p> <p>なお、水道工業者とは事前に打合せを行い、工事現場周辺のガス管の埋設位置をマーキングして指示していたが、供給管の埋設深さを見誤って重機で掘削したことにより破損したとのこと。</p>
129	9/25	大阪府	解体工事	都市ガス	0	<p>他工業者（解体業者）がバックホウで、灯外内管管体（亜鉛めっき鋼管）を破損し、ガスが漏えい。周辺道路（東西道路：幅員3.8m、延長50.0m）の交通規制が実施された（5分間）。切断プラグ止め完了。</p>
130	9/27	大阪府	下水工事	都市ガス	0	<p>消防より「住民から道路でガス臭気。」で受付け、緊急出動。ガス事業者の保安要員が現場到着、供給管（32mmアスファルトジュート巻鋼管）ねじ継手部の破損を確認。粘土・テープ巻きにて、応急措置実施。下流の2戸が、圧力低下によりマイコンメーターが遮断し、供給支障。破損箇所を取り替え、修繕完了。2戸開栓完了、復旧完了。消防にて警戒区域設定実施、警察にて下記の通り交通規制を実施。</p>
131	10/2	兵庫県	道路舗装・改修工事	都市ガス	0	<p>他工業者（道路工業者）が舗装カッターで、本管管体（鋼管）を破損し、ガスが漏えい。周辺道路（東西道路：幅員6.0m、延長80.0m）の交通規制が実施された（117分間）。金属テープシール工法にて修繕。後日、本修理予定。</p>

2021年の建設工事等におけるガス管損傷事故

No.	発生日	都道府県	工事	ガス種	人的被害	事故概要
132	10/4	埼玉県	不明	LPガス	0	<p>共同住宅において、下水道工業者が工事中に誤って埋設供給管を損傷しガスが漏えいした。下水道工業者が容器バルブを閉止し、販売事業者へ連絡した。販売事業者は現場に出動し、容器バルブ閉止の状態での臭い及びガス検知器での漏えいがないことを確認した。7世帯のうち6世帯入居中の共同住宅で当日中の修繕が困難な状態であるため、個別で仮設供給の旨、消費者へ説明を行った後、販売事業者は各戸のガスメーター入口手前より5kg容器と単段式調整器で仮設供給作業を行い、復旧作業を完了した。</p> <p>後日、復旧工事を完了した。</p> <p>なお、下水道工業者から事前の通知や埋設管照会等はなかったとのこと。</p>
133	10/4	京都府	土質調査・地盤改良工事	都市ガス	0	<p>他工業者（地盤調査業者）がボーリングマシンで、灯外内管管体（ポリエチレン管）を破損し、ガスが漏えい。周辺道路（東西道路：幅員6.0m、延長103.0m）の交通規制が実施された（27分間）。破損箇所取替修繕完了。</p>
134	10/6	和歌山県	掘削作業	LPガス	0	<p>一般住宅において、外構工業者が掘削作業中誤って埋設供給管を破損させガスが漏えいした。外構工業者が応急処置を行い漏えいを止めた。その後、到着した販売事業者が改めて処置を行った。</p> <p>なお、外構工業者は工事箇所の供給管の埋設状況を確認せず、掘削作業を行ったとのこと。</p> <p>また、販売事業者への事前連絡はなかったとのこと。</p>
135	10/7	鳥取県	解体作業	LPガス	0	<p>土蔵解体中にガス漏れ発生との連絡を受けた販売事業者が現場に出動し確認したところ、埋設配管の損傷及びガスの漏えいを確認したため、漏えいを停止し、上流側埋設バルブを閉めて当該ガス供給ラインを閉止した。</p> <p>なお、当該漏えい箇所においては、解体工業者によりテープ巻き処置が施されており、漏えいの初期段階で漏えいが止まったものと推定されるとのこと。</p> <p>また、解体工業者は集団供給地区だとの認識がなく、事前連絡なしに作業を行ったとのこと。</p>
136	10/8	大阪府	解体工事	都市ガス	0	<p>他工業者（解体業者）がバックホウで、灯外内管管体（アスファルトジュート巻き鋼管）を破損し、ガスが漏えい。周辺道路（東西道路：幅員7.5m、延長50.0m）の交通規制が実施された（9分間）。破損箇所切断プラグ止め完了。</p>
137	10/8	大阪府	解体工事	都市ガス	0	<p>他工業者（解体業者）が大型破砕機で、供給管管体（ポリエチレン管）を破損し、ガスが漏えい。周辺道路（南北道路：幅員7.0m、延長48.0m、東西道路：幅員4.0m、延長62.0m）の交通規制が実施された（15分間）。破損箇所切断キャップ止め完了。</p>
138	10/12	兵庫県	浄化槽交換作業	LPガス	0	<p>一般住宅において、他工業者が庭で浄化槽交換工事のため地面コンクリート部を掘削した際に、埋設されていた供給管を破損し、ガスが漏えいした。ガスメーターによりガスが遮断され、同時に他工業者が容器バルブを閉止した。連絡を受けた販売事業者が現地に出動し、供給管の破損状況等を確認後、復旧工事を行い、気密試験を実施し、漏えいがないことを確認して供給を再開した。</p> <p>原因は、他工業者が掘削工事実施部の埋設管の有無を確認しなかったことによるもの。</p> <p>なお、販売事業者への事前連絡はなかったとのこと。</p>
139	10/15	東京都	土質調査・地盤改良工事	都市ガス	0	<p>地盤改良工事業者から、ガス管を損傷したとの通報があった。ガス事業者が出動したところ、工事業者の作業員が当該敷地内の地盤改良工事中に、埋設されていた灯外内管（被覆鋼管：25mm）を重機にて損傷したことを確認した。</p> <p>なお、ガス事業者は安全確保のため消防へ出動の要請を行い、到着した消防による警戒区域の設定により、付近道路（区道：70.0m）が規制され、車両及び住民の通行に支障をきたしていることを確認した。</p>

2021年の建設工事等におけるガス管損傷事故

No.	発生日	都道府県	工事	ガス種	人的被害	事故概要
140	10/18	山口県	掘削	LPガス	0	市道において、電柱工事業者がボーリング掘削していたところ、戸建17戸に供給するため設置された市道を横断する埋設供給管を損傷させてしまいガスが漏えいした。 なお、電柱工事業者は都市ガス事業者には確認を行っていたが、販売事業者に対しては連絡がなく、LP関係の配管が埋設されているという認識は無かったとのこと。 また、消費者には他工事業者による工事の際には販売事業者に連絡するよう周知していたが、敷地外の工事が影響するという認識が無かったため連絡が無かったとのこと。
141	10/23	東京都	解体工事	都市ガス	0	当該建物の管理会社から、解体工事中にガス管を損傷したとの通報を受けた。 ガス事業者が出動したところ、工事業者の作業員が当該建物地下1階の店舗解体工事に伴うコンクリート研り中に、シンダー内に配管されていた灯外内管（白管：40mm）を電動工具にて損傷したことを確認した。（未照会工事） なお、ガス事業者は安全確保のため消防への出動要請を行い、到着した消防による警戒区域の設定により、付近道路（区道：63.7m）が規制され、車両及び住民の通行に支障をきたしていることを確認した。
142	10/26	宮城県	リフォーム工事	都市ガス	0	閉栓中のマンションの1室でリフォーム工事中、灯外内管を電動工具（ディスクグラインダー）で切断したことによりガスが漏えいして着火し、隣接する水道管の保温材を焼損した。人損なし。消防・警察出動あり。報道なし。
143	10/27	千葉県	草刈り作業	LPガス	0	共同住宅において、植栽清掃業者が草刈をしていたところ、地面から立ち上がっていた配管用フレキシ管を草刈り機で切断した。ガスメーターが合計・増加流量オーバー遮断を行い漏えいが停止した。集中監視システムにより漏えいを検知した。 なお、草刈りを行う連絡はあったが、その際、実施日時についての連絡はなかったとのこと。
144	10/29	大阪府	整地・造成工事	都市ガス	0	消防からガス臭気ありとの通報を受け調査したところ、灯外内管管体（ポリエチレン管）の杭打ち（10年前頃に実施）による穴あきからのガスの漏えいを確認。周辺道路（東西道路：幅員6.0m、延長108.0m）の交通規制が実施された（27分間）。破損箇所取替修繕完了。
145	11/2	千葉県	下水工事	都市ガス	0	造成会社より下水道工事会社がガス管を損傷したとの通報を受け、ガス事業者が出動し調査を行ったところ、低圧バルブ本体に亀裂損傷があることを確認した。 ガス事業者の要請により出動した消防が安全確保のため警戒区域を設定した結果、付近道路約160mの範囲が交通規制となり、車輛の通行に支障をきたした。
146	11/10	東京都	その他（需要家）	都市ガス	0	東京消防庁から、ガス事業者にガス管損傷現場へ出動要請の通報を受けた。 ガス事業者が出動したところ、お客様が敷地内に埋設されていた灯外内管（ポリエチレン管：30mm）を鋸にて損傷させ、ガスが漏出している状況を確認した。（未照会工事） また、消防による警戒区域の設定により、付近道路（私道：計160.0m）が規制され、車両及び住民の通行に支障をきたしていることを確認した。
147	11/17	和歌山県	解体工事	都市ガス	0	他工事業者（解体業者）がバックホウで、灯外内管管体（アスファルトジュート巻き鋼管）を破損し、ガスが漏えい。周辺道路（南北道路：幅員8.0m、延長105.0m、東西道路：幅員6.0m、延長43.0m）の交通規制が実施された（9分間）。本管面にてプラグ止め完了。

2021年の建設工事等におけるガス管損傷事故

No.	発生日	都道府県	工事	ガス種	人的被害	事故概要
148	11/18	福島県	水道工事	都市ガス	0	水道工事事業者が事前照会なく、敷地を掘削し、埋設されているガス管（灯外内管）をバックホウにて損傷させ、損傷部よりガスが漏れ出し、対象の団地全40戸中開栓中の34戸において供給支障が発生したものの、2時間40分後に本復旧完了。
149	11/20	東京都	解体工事	都市ガス	0	解体工事業者より、解体工事中に不明管が出てきてユンボにて引っ張ったらガスが噴出したとの通報を受け出動したところ、広範囲にガス臭気があるため消防に出動を要請。到着した消防が警戒区域を設定し付近道路の交通が規制された。支管上の取出し部にてプラグ止め修理済み。 人損なし。消防・警察出動あり。報道なし。
150	11/23	神奈川県	建物改修・改装工事	都市ガス	0	屋内改修工事業者より、ガス管を損傷し応急措置出来ず、メーターガス栓の位置も不明との通報があり、ガス管損傷場所が地下1階であったため避難するよう依頼を実施。事業者到着時には他工事業者及びビル内の従業員が前面の歩道上に避難していた。 原因は室内解体作業中、解体したものがガス管上に落下し、損傷したことによるもの。ガス管を切断し復旧済み。 人損なし。消防・警察出動なし。報道なし。
151	11/24	埼玉県	外構工事	LPガス	0	一般住宅において、外構工事業者より「新築物件、外構工事中に重機にてガス管を引っ掛けてしまいガスが漏れいしている」との連絡を受けた販売事業者が現場に出動し、損傷箇所がタオルと融着テープでガス漏れを一時停止している状態だったため、スクイズオフにてガス止めを実施した。その後、漏れい箇所を撤去しポリエチレン管にプラグ止めを行い損傷箇所を修繕後、ガス検知器を使用しガス漏れいがないことを確認して復旧を完了した。 なお、埋設管の端部と埋設表示杭の距離は50mm程度だったが、他工事業者が掘削時に埋設配管を避けることが出来なかったとのこと。
152	11/26	大阪府	掘削作業	LPガス	1	小規模導管供給団地の解体作業現場において、住宅の解体工事業者が配管を引っかけてガスが漏れ出した。解体工事業者はその漏れいに気付かず溶接のトーチバーナーを使用し、ガスに着火したため作業員が火傷を負ったもの。 原因は、LPガスの供給地域であったが後に都市ガスの配管が入り、解体工事業者は都市ガス配管のみの埋設と判断して撤去作業を行っていたが、LPガス配管が埋設されていることに気付かず掘削作業中にLPガス配管を損傷させたもの。その際ガスが漏れ出したにも関わらず、鉄筋切断の作業のため、トーチバーナーに点火したため、その火がガスに着火したものの。
153	11/27	大阪府	外構・門扉工事	都市ガス	0	他工事業者（建築工事業者）がバックホウで、供給管継手部（ポリエチレン管）を破損し、ガスが漏れい。周辺道路（東西道路：幅員6.0m、延長70.0m）の交通規制が実施された（30分間）。破損箇所取替修繕完了。
154	11/29	大阪府	土木工事	都市ガス	0	他工事業者（側溝工事業者）がバックホウで、灯外内管管体（ポリエチレン管）を破損し、ガスが漏れい。周辺道路（東西道路：幅員2.0m、延長85.0m）の交通規制が実施された（57分間）。破損箇所取替修繕完了。
155	11/29	大阪府	下水工事	都市ガス	0	他工事業者（下水工事業者）が電動チッパーで、支管管体（ポリエチレンライニング鋼管）を破損し、ガスが漏れいし着火。周辺道路（南北道路①：幅員5.4m、延長50.0m、南北道路②：幅員3.5m、延長15.0m、東西道路①：幅員5.4m、延長20.0m、東西道路②：幅員5.4m、延長20.0m）の交通規制が実施された（80分間）。人損無し、火災認定有り。支管にガスバック挿入しガスを応急遮断し消火、破損箇所取替修繕完了。

2021年の建設工事等におけるガス管損傷事故

No.	発生日	都道府県	工事	ガス種	人的被害	事故概要
156	11/29	東京都	解体工事	都市ガス	0	<p>解体工事会社作業員より、敷地内でガス管を損傷したとの通報を受け出動したところ、広範囲に臭気があることから消防に出動を要請。到着した消防が警戒区域を設定し付近道路の交通が規制された。</p> <p>原因は解体作業中建設機械にて灯外内管を損傷したことによるもの。地境部にて切断プラグ止め修理済み。</p> <p>人損なし。消防・警察出動あり。報道なし。</p>
157	11/30	和歌山県	下水工事	都市ガス	0	<p>解体工事会社作業員より、敷地内でガス管を損傷したとの通報を受け出動したところ、広範囲に臭気があることから消防に出動を要請。到着した消防が警戒区域を設定し付近道路の交通が規制された。</p> <p>原因は解体作業中建設機械にて灯外内管を損傷したことによるもの。地境部にて切断プラグ止め修理済み。</p> <p>人損なし。消防・警察出動あり。報道なし。</p>
158	12/2	東京都	解体工事	都市ガス	0	<p>解体工事会社より、解体工事中ガス管を折損し着火したとの通報を受け出動したところ、消防にて警戒区域が設定され、現場付近の道路の交通が規制されていた。解体工事中、建設機械にて灯外内管を折損し漏れたガスに着火したものの。解体作業員にて消火器で消火し、物損はなかった。地境部にて切断キャップ止めを行い復旧済み。</p> <p>火災認定なし。人損なし。消防・警察出動あり。報道なし。</p>
159	12/3	東京都	解体工事	都市ガス	0	<p>東京消防庁より、1階のガス管から火が出ているとの通報を受け出動したところ、消防にて警戒区域が設定され、現場付近の道路の交通が規制されていた。解体工事中、建設機械にて灯外内管を折損し漏れたガスに着火したものの。物損被害はなし。灯外内管途中にて切断プラグ止めを行い復旧済み。</p> <p>火災認定なし。人損なし。消防・警察出動あり。報道なし。</p>
160	12/4	東京都	解体工事	都市ガス	0	<p>建物オーナーより「ガス管から火が出ている。現在水をかけて消火中」との通報を受付、通報者へ消防への連絡を要請。</p> <p>ガス事業者到着時、消防先着にて消火済み。</p> <p>調査の結果、解体工事中、建設機械にて25mmプラスチック被覆鋼管灯外内管損傷漏れが判明。</p> <p>灯外内管損傷箇所の上流側にて切断、プラグ止め。</p> <p>千住消防佐藤大隊長より「漏洩ガスによる火災」「交通困難招来なし」との見解あり。</p>
161	12/5	栃木県	換気口新設作業	LPガス	0	<p>病院において、他工事業者より空調工事中に配管を切断してしまったと連絡を受けた販売事業者が現場に出動後、ガスの供給を止め該当箇所を確認するとともに、空調工事業業の一時中止を指示した。</p> <p>原因は、他工事業者にて空調工事（換気口新設作業）を行っており、天井点検口より配管等の経路確認をしつつ作業を進めていたとの事だが、内壁・外壁開口作業時に側面を見ておらず、配管に電動工具の刃が接触して切断されたものと推定される。</p>
162	12/7	神奈川県	水道工事	都市ガス	0	<p>水道工事業者からマンホール付近でガス臭がするとの通報を受け出動したところ、マンホール付近で検知器反応があったことから、災害防止のため2カ所のバルブを閉止した結果、57戸が供給支障となった。</p> <p>調査の結果、本管の継手部がズレて漏えいしており、水道工事に伴う道路の掘削、埋戻しによる土圧の影響と推定。</p> <p>12月7日20キロボンベによる仮設を実施し、12月10日漏えい箇所の入替完了。人損なし。消防・警察出動なし。報道なし。</p>
163	12/8	鹿児島県	排水接続作業	LPガス	0	<p>一般住宅において、当該敷地内の排水接続工事中、重機を移動させる際に重機の一部が容器と接触し容器が損傷した。連絡を受けた販売事業者が現場に出動し損傷状況を確認したところ、損傷した容器のガスは全て無くなっていた。容器以外の設備に被害がないことを確認後、破損した容器を新しい容器に交換した。</p>

2021年の建設工事等におけるガス管損傷事故

No.	発生日	都道府県	工事	ガス種	人的被害	事故概要
164	12/8	神奈川県	水道工事	都市ガス	0	<p>他企業作業員より、水道工事時、掘削内にてガス臭気ありとの通報を受け出動したところ、ガスが噴出し広範囲にガス臭気があることから消防に出動を要請。到着した消防が現場周辺において警戒区域を設定し付近道路の交通が規制された。</p> <p>原因は建設機械にてガス管が引っ掛けられ、支管継手部が抜けガスが噴出したもの。外面修理テープにより応急措置済み。</p> <p>人損なし。消防・警察出動あり。報道なし。</p>
165	12/14	広島県	水道工事	LPガス	0	<p>その他店舗において、集中監視センターにメーター遮断の連絡が入ったことにより連絡を受けた販売事業者が現場に出動し確認したところ、配管が損傷していることを確認したため復旧作業を実施し、気密試験を行い作業を完了した。</p> <p>原因は、他工事業者が水道管と間違えて配管を電動カッターにより切断したことによるもの。</p> <p>なお、他工事業者からの事前連絡はなかったとのこと。</p>
166	12/20	東京都	建物建築工事	都市ガス	0	<p>工事業者より新築工事時非常に臭いとの通報があり出動したところ、強い臭気あり消防に出動を要請。到着した消防が警戒区域を設定し、付近住民の避難及び交通規制を実施した。</p> <p>原因は、新築工事施工時、建設機械にて不使用灯外内管が引っ張られ供給管部分より損傷し漏えいしたものの。本管上の供給管取出し部プラグ止めにより復旧済み。</p> <p>人損なし。消防・警察出動あり。報道なし。</p>
167	12/23	千葉県	水道工事	都市ガス	0	<p>工事業者から雨水マンホール敷設工事の際、本管を折損した旨の通報があり、現地での応急措置後に近隣の需要家よりマイコン作動の申し出があった。調査の結果35戸が供給支障となっていた。</p> <p>原因は他工事による本管折損により、ガス供給圧力が低下したことによるものと推定。損傷箇所の入替修理を行うとともに、開栓巡回完了。</p> <p>人損なし。消防・警察出動なし。報道なし。</p>